

【成績評価における客観的な指標の算出方法】

「岩手県立農業大学校校則」、「本科教育要領」及び「成績処理内規」において、成績評価及び卒業認定をしている。

1 講義について

成績の評価は、各履修科目とも、授業計画（シラバス）で設定した成績評価の方法に基づき、定期試験の成績や出席状況、レポート等により100点満点で行い、80点以上を「優」、65点以上80点未満を「良」、50点以上65点未満を「可」、50点未満を「不可」としている。

2 実習について

- (1) 実習の評価は、100点満点で行い、80点以上を「優」、65点以上80点未満を「良」、50点以上65点未満を「可」、50点未満を「不可」としている。
- (2) 評価項目については以下のとおり。

評価項目	評価割合	摘 要
ア 平常点	40%	平常点 出席状況：50% 減点法遅刻1回：0.5点 欠席1時間につき：1点 参加の状況：50%
イ 習熟度	60%	習熟点 技術・技能の熟達度 計画作成・発表・伝達の能力 レポート・小テスト 等

3 卒業研究について

- (1) 卒業研究の評価は、100点満点で行い、80点以上を「優」、65点以上80点未満を「良」、50点以上65点未満を「可」、50点未満を「不可」としている。
- (2) 評価項目については以下のとおり。

評価項目	評価割合	摘 要
ア 平常点	40%	調査・検査、データ整理、文献考証等の取組状況
イ 論文	60%	目的設定と成績、理論構成と表現、内容等

上記の1～3等、全ての科目について数値化し、全科目の合計点の平均を算出している。

上記の1～3等の結果を職員会議（成績判定会議）で判断のうえ、適正に評価し、単位認定している。